

マニアックな情報が大充実のドレスアップ&チューニングガイドブック

Scooter Champ

スクーターチャンプ

SAN'EI MOOK

スクーターチャンプ
特別編集
2016年2月8日発行

2016

定番&憧れの
カスタムテクニックを解説

ドレスアップのお手本 **50選**

世界初公開!
2ストローク3気筒405cc
モンスター-BW'S
完全解説!



Cover Girl
久松郁実

愛車を確実に速くする **25アイテム**
気になるアイテムせ〜んぶ試しました

パワーアップ 超入門

POWER UP!!!!

加速力UP
最高速UP

スクーターチャンプ2015
電子版 無料配信中





TEST MACHINE マジェスティS

最高速124.8km/h 最高速123.1km/h

MALOSSI
マルチバリエーター

【対応車種】マジェスティS/SMAX [PRICE] 2万4408円

◎マロッシセールスジャパン ☎03-3669-6562

タイムを表で比較

※デジナビSIIIで計測

	ノーマル	マルチバリエーター
50m	5秒037(59.7km/h)	4秒941(59.8km/h)
100m	7秒602(74.6km/h)	7秒490(74.0km/h)
200m	11秒805(90.6km/h)	11秒739(89.9km/h)
400m	18秒889(105.1km/h)	19秒052(104.6km/h)
800m	31秒577(116.9km/h)	31秒940(115.8km/h)
1500m	53秒512(120.6km/h)	53秒167(122.0km/h)

加速力UPは街中で役立つ

シグナルダッシュで勝てる加速力をGET!

高速域の伸びも要チェック!



加速力に定評のあるマジェスティSがもっと速くなるとしたら、こんなにうれしいことはない。それを簡単に実現してくれるのがマロッシのキットだ。ローラーのガイドはアクセルを開けるとすぐに変速が始まる形状で、スポーティな味付けに。耐摩耗性が高められた幅の広いウエイトローラーの採用など、独自の設計が盛り込まれている。ノーマルとの加速タイムを比較すると、0→200m間でリードし、低中速の実用速度域が重視されているのがわかった。この鋭いダッシュ力は、通勤・通学などの普段使いで強力な武器になること間違いなし。



▲バネレートの高いセンタースプリングは、ノーマル(右)より線径が大きく巻きが多い。全長は24mmほど短い約95mm。(純正は約116mm)

POINT
▲φ20mm×12mmのノーマル(右)に対し、φ20mm×17mmと5mm幅が広いマロッシ製のウエイトローラー(左)。重さはより高回転型側で変速する10.5gに設定(純正は12g)。

力の出方が気持ちいい!

Impressor

「ノーマルより1000rpmほど高い8300~8700rpmで変速するようになり、どの速度域からでもアクセルを開ければ車体をグイグイ引っ張ってくれるようになった。確かなトルク感があるけど、ギクシャクしてなくて気持ちのいいフィーリングだね(キッシー岸田)」



TEST MACHINE PCX (1型前期)

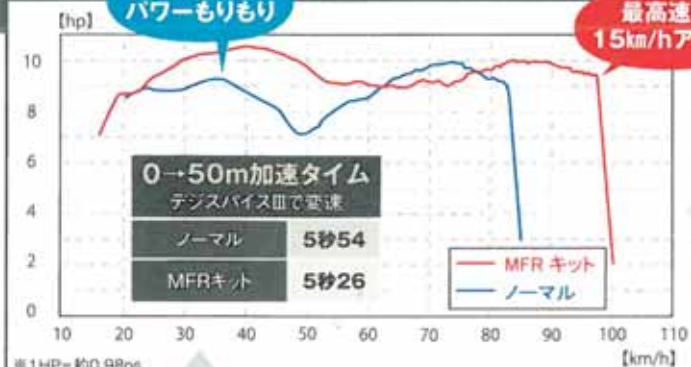
スポーツプーリーキット/鍛造プーリーフェイス

【対応車種】PCX(1型前期・2型)/PCX150(全年式) [PRICE] 8640円(2型用は9504円)/4860円

◎エムファクトリー ☎048-987-0940

低中速域で
パワーもりもり

最高速は
15km/hアップ!



扱いやすさはそのままに
最大2.5psアップ!



▲外径118.5mmと大径化しながらアルミ鍛造とすることで軽量&高剛性を実現。フェイス角は14度(下振り変速)と14.5度(上振り変速)の2種類。

【解説】20→50km/hまで1ps以上の出力アップが持続し、初代モデルの弱点である中間域のトルクの谷を解消。0→50mダッシュの結果からもゼロ発進の加速力(日常シーンで多用する速度域)が強化されているのがわかる。60km/h付近からやや落ち込むがフラットなパワーカーブを描きつつ、80km/hを過ぎたあたりから顕著的な伸びを見せ、約15km/hの速度アップを果たした。

▲専用設計のハイスピードプーリー&ランプレートの他に、センタースプリングとクラッチスプリングが付属。

今回のテストはリフレッシュ感覚で、ちょっぴりやれた初期型PCXに高性能なMFR製のプーリー&フェイスを組み込むことに。ノーマルより30gも軽量ながらも強度の高いアルミ鍛造のフェイスは2種類の角度から選べて(今回は14.5度を使用)、このフェイスと最適化されたプーリーを合わせて組むことで、「ノーマルは出だしから60

km/hあたりまで少しもたつくけど、これは鈍い感じがまったくない! ストップ&ゴーの多い街中でもすごく扱いやすいですね。グイ〜って車体を引っ張っていくのがダイレクトに体感できました。この特性と最高速度の上がり方はいかにも「速いバイク」って感じで大好き!とせずちゃんも大絶賛。より快適で、より速いPCXに生まれ変わるのだ。



キビキビした走り
軽快感は抜群!

